

システムモール2007開催



平成19年9月5日(水)、札幌コンベンションセンターにおきまして、「システムモール2007」を開催いたしました。今年は「システムモール」を始めてから、5回目の開催となり、これもひとえにユーザー様のご支援の賜物と社員一同心より感謝しております。今回は、基調講演に小樽商科大学 相内俊一教授をお迎えし、「自治体にITは必要か」と題しお話を頂きました。また、毎年行っております“消費税セミナー”も公認会計士である高野一夫先生にご協力を頂き開催いたしました。システム展示会も協力会社様のご協力により行い、当日は大変お忙しい中、100名を越すお客様にご来場いただきました。来年も「システムモール2008(仮称)」の開催を予定しておりますので、是非ご参加いただけるよう、お願い申し上げます。

■基調講演

『自治体にITは必要か』

小樽商科大学 相内 俊一 教授



基調講演の様子

■システム展示会

『シンクライアント「SUN Ray」』

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

『FAX 節電ソリューション「節電虫」』

NTTアドバンステクノロジー株式会社

『エコライン「トータル節水装置」』

株式会社K2クリエイト

『Webカメラ「VB-C50i/VB-50iR」』

キャノンマーケティングジャパン株式会社

『手順書作成支援システム』

株式会社サンエス・マネジメント・システムズ

『公有財産管理システム 万財-BANZAI』

システムバンク株式会社



展示会の様子

■業務システムユーザー会

『公営企業会計システム・消費税セミナー』

公認会計士 高野一夫先生

『確定申告支援システム』

『住まいるシリーズ』



消費税セミナーの様子



ユーザー会の様子

リニューアルされたWeb サイト

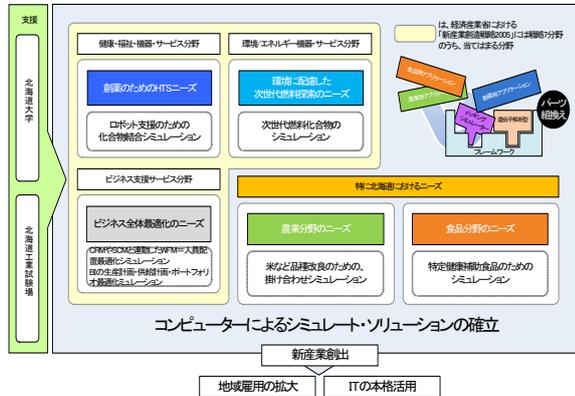
<http://www.sbn.co.jp/>

昨年の会報誌にもご案内しておりましたが、昨年秋に弊社Webサイトを大幅リニューアル致しました。既にご覧頂けたでしょうか？会社や商品の案内はもちろん！サポートからの重要なお知らせや、よくある質問に対するご回答など、ユーザー様のお役に立つ情報を多数掲載しております。また、社員の近況等を載せた「スタッフブログ」も載せておりますので、仕事の休憩時間などにのぞいてみてください。ふだんと違うシステムバンクの顔が見れると思います。

システムバンクの新たな取り組み

北海道経済産業局における実用化研究開発事業に採択されました

平成19年8月「バーチャルスクリーニングに用いる遺伝子解析型GAエンジンの開発」として、平成19年度中小企業新事業活動支援補助金(中小企業・ベンチャー挑戦支援事業のうち実用化研究開発事業)に採択されました。この研究開発目的は、現在ロボットが主流の創薬分野のスクリーニングに対するソリューションで、コンピューターでシミュレーションする方法(バーチャルスクリーニング)を実用的なものとするににあります。本研究開発では効率的なリガンド探索手法として遺伝的アルゴリズムの欠点を改善した進化計算である遺伝子解析型遺伝的アルゴリズムを採用したエンジン及びフレームワークを開発します。



弊社ではこの進化計算分野において10年以上のノウハウの蓄積と実績があります。その一つの成果が勤務表作成システム「セルヴィス」です。一般的に看護師の勤務表作成はNSP(ナーススケジューリングプロブレム)として昔から議論されるように、2次元解の中で最も複雑(勤務表の中で最も作成するのが難しい)と言われています。当社では進化計算モジュールをエンジンとして組み込んだ看護師勤務表作成システム「セルヴィス」を普及価格の商品として流通に成功しています。本研究開発の成果は、創薬のみではなくライフサイエンス分野における「次世代改良種候補の探索(農業)」や「次世代燃料化合物候補の探索(工業)」といった様々な分野に応用できることになるでしょう。また、全く違う分野として配送ルートの最適化計算に用いることにより、流通業界におけるトラック運送計画を最適化し、二酸化炭素削減・地球温暖化防止にも貢献します。

更には、経営最適化分野(リスクを鑑みた調達・生産・供給最適化やポートフォリオ最適化など)の計算エンジンとして活用することにより、あらゆる業種(商業、農業、工業など)の経営シミュレーション並びに最適化が可能になります。

システムバンク株式会社は自治体の業務システム専門の会社の様に捉えられがちですが、皆様の暮らしを豊かにするための研究開発にも意欲的に取り組んでいます。

プライバシーマーク取得



弊社は、皆様の事務作業の効率化を図る為のパッケージ開発及び受託開発を行っております。システムの品質を保つ為に、平成15年11月24日に『ISO9001/2000年版(品質マネジメントシステム)CI/2036』を取得しシステムのご提供をまいりました。システム提供時には、必要なデータもお預かりする事も多く、お預かりするデータの管理は今までも取り扱いに十分注意を払ってまいりましたが、その手段としてプライバシーマークの申請を行う事となり平成18年5月より社内規定や社内教育を行い、平成19年8月7日に『プライバシーマーク2006年JIS版0822521(01)』を取得致しました。

弊社ではお客様に関わるすべての個人情報について、適切に保護することが重大なテーマであり、社会的責務として重要と考えています。取締役、役員、管理職、一般職員、派遣社員、臨時職員、アルバイトを含む職員が一丸となって確実な個人情報保護を実現し、お客様に関わる方すべてに対し継続的な安心をご提供致します。

今後、データをお借りする場合、データをお預かりする旨の文書をご提示致しますので、ご理解・ご協力を宜しくお願い致します。

新しい仲間

名前:八木 英俊
出身地:札幌市
出身校:札幌大学
部署:開発部
趣味:ゴルフ、スノーボード

名前:那須野 香織
出身地:網走市
出身校:武蔵女子短期大学
部署:開発部
趣味:テニス☆

名前:高橋 綾香
出身地:札幌市
出身校:武蔵女子短期大学
部署:開発部
趣味:家庭菜園

一日も早く戦力になれるよう頑張りたいと思います。

仕事を正確に、素早くこなせる人材になれるよう頑張りたいと思います。

まだ駆け出しですが、毎日一つでも多くの知識を吸収し、ゆくゆくは一人前の技術者として業務に携わりたいです。

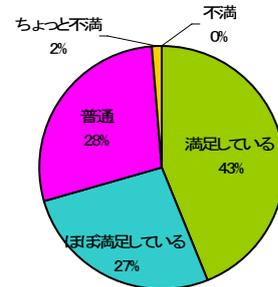
お客様アンケート結果

弊社では自社のパッケージシステムの使用において不満や不便がないか、マニュアルに不備はないか、また社員の対応は満足のものか等を顧客アンケートとして定期的に調査を行っております。回収した結果は今後の検討事項とし社内及び各担当部署で話し合いを行い、より良い評価になる事を目標に使用させて頂いております。

営業部門

評価内容

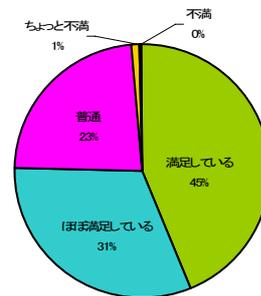
- ◇電話や訪問時の言葉遣い、礼儀について
- ◇システム・価格・納期などを明快に説明しているか
- ◇お客様からの要求事項を正しく理解しているか
- ◇お客様に対する提案力(知識や動向、技術情報)について
- ◇進捗管理(進捗状況の把握・報告と遅れへの対応)
- ◇約束した事項の実行・納期の遵守について



開発部門

評価内容

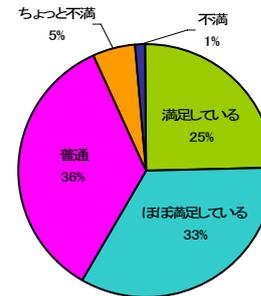
- ◇電話や訪問時の言葉遣い、礼儀について
- ◇システムの機能、例外、操作などを明確に説明しているか
- ◇お客様からの要求事項を正しく理解し、対応しているか
- ◇当該業務知識・コンピュータに関する知識・信頼の度合
- ◇お客様に対する情報提供(動向・技術情報)について
- ◇約束した事項の実行・納期の遵守について



システム/プログラム部門

評価内容

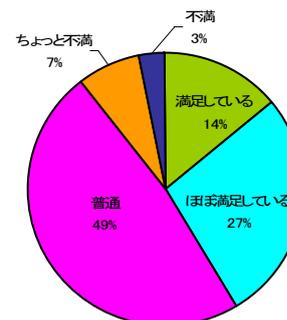
- ◇機能(お客様が要求している事項への適合度)
- ◇性能(処理速度・応答速度)
- ◇精度(処理結果・表示数値等)
- ◇信頼性(不具合等で停止することがないか)



マニュアル部門

評価内容

- ◇取扱説明書全体の使いやすさ、わかり易さ
- ◇取扱説明書でこの処理機能をわかりやすく説明しているか
- ◇設計資料等のわかり易さ



顧客アンケート調査は5月に新規ユーザー様に対して行い、10月に全ユーザー様に対し行う形で今年で5年目となります。調査を始めた1回目は私たちが思っていた以上に悪い評価をいただき、このままではいけないと目標値を持ちその目標値に向かって進んで行こうと社員一同頑張ってきました。目標値は、決して高くない80%(ほぼ満足以上)に設定しましたが、アンケート調査を行う都度なかなか目標値に届かなく、システム・マニュアルや社員の評価を頂く事がこんなに難しいものなのかと改めて感じました。

しかし、私たちのアンケートに対し、ユーザー様より毎回率直な意見を頂けた事。その情報が社内体制の改善へと繋がり活用出来た事など、結果が少しずつではありますが成果として現れ、5年目となる今年、ようやく目標であった80%に手が届く事となりました。

今後とも、目標値を下回らないよう、ユーザー様より頂いたご意見を元に、より良い製品・サポート対応・情報提供に心がけてまいりますのでご協力を宜しくお願い致します。

弊社システムラインナップ

弊社にて自社開発をしています、メインの6つのパッケージシステムをご紹介します。住まいるGS、万財-BANZAI、法人-NORITO、水仙-SUISEN、PASSIについては自治体様向けのシステムであり、セルヴィスについては病院看護師様向けのシステムとなっています。詳細はWebサイト(<http://www.sbn.co.jp>)、もしくは弊社営業までメール(eigy@sbn.co.jp)かお電話でお気軽にご連絡下さい。



公営住宅管理システム「住まいるGS」

平成5年の発売以来、現在全国119の地方公共団体に導入していただいた住まいるシリーズ。おかげさまで数多くのバージョンアップを経て、『住まいるGSuite』(以下「住まいるGS」)が完成いたしました。

「住まいるGS」は住まいるシリーズの中でも合併に対応したバージョンです。システム内に「地区」を持つことで、単体の地方公共団体はもちろん、異なる計算方式の地方公共団体が合併した場合にでも運用が可能になります。



公有財産管理システム「万財-BANZAI」

行政改革の進む昨今、市町村合併に伴う公有財産の管理部署負担の爆発的増加が大変問題になっています。一例として、合併する地方公共団体の各管理台帳を一枚一枚すべて書き直したり書き足したりしなければならない、期中異動分の大幅な増加やその他を反映させる統計資料や調書などすべて作成しなければならない、更にすべてミスなく行わなければならない等といった問題です。

また、合併後は通常の業務でも、管理すべき公有財産の拡大によって、自ずと公有財産の管理部署での負担増が大きな問題になります。そうした業務負担を大幅に軽減するのが公有財産管理システム「万財-BANZAI」です。



法人住民税システム「法人-NORITO」

地方公共団体において、法人住民税業務は、ほとんどが手作業で集計処理しているのが現状です。本システムでは、各法人または税理士から申告される申告書を入力することにより、その入力データを基にした調定・収納・統計資料作成までの一連の業務をフルサポートしています。

当然、未申告法人の管理、延滞金管理、加算金管理や、歳入・歳出の自動判定などわずらわしい処理を自動化することにより、担当者が情報を柔軟に活用できる仕組みとなっています。このシステムは、基幹業務との連携等を考えずに、単独での稼働が可能のため、システム環境面でも他のシステムとの相性を問わず導入可能なシステムです。



上下水道料金システム「水仙-SUISEN」

上下水道料金システム「水仙-SUISEN」は検針・調定・収納の3つのシステムで構成されているため、各地方公共団体で制定される条例にも柔軟に対応できるシステムになっています。市町村合併対応はもちろんのこと、簡易水道、農業集落排水等の管理も区分をわけることによりスムーズに処理することが可能です。また、弊社公営企業会計システム(PASS)を導入することにより、調定・収納データの連携が可能となります。



公営企業会計システム「PASS」

公営企業会計システムは伺い伝票入力、支出負担金行為の入力、仕訳伝票の入力と事務の流れに沿っての伝票管理が可能です。また、合計残高試算表・総勘定元帳・予算執行状況表等の管理資料において計算ミスや転記ミスがなくなり、すばやく正確な資料作成が可能となります。

システム導入により、事務作業の省力化を図ると同時に、作業の標準化が行われるため、管理資料の体系化が可能です。また、これにより担当者の異動時に伴う業務の引き継ぎがスムーズになります。

過年度のデータ検索が、年度指定のみで簡単に照会できます。これにより、過去の会計事業内容が把握でき高い管理効果が得られます。

- ・消費税申告書関係資料が作成できます
- ・予算編成時期における予算要求書および見込合計残高試算表等の資料が作成できます。
- ・決算統計とのデータ連携ができます。

看護師勤務表作成システム



看護師勤務表作成システム「セルヴィス」

「セルヴィス」は、今まで手作業で時間のかかっていた勤務表の作成を、パソコンで迅速に、しかも正確に行うためのソフトウェアです。スタッフを登録すれば、あとは簡単。勤務条件を設定してボタンをクリックすると、セルヴィスが最適な勤務表を作成します。条件は、資格やチームなどのグループ別の組み合わせのほか、スタッフとスタッフの組み合わせも可能です。「夜勤が続かないように」「ひと月の中で勤務が分散するように」など、これまで頭の中で考えていたことと同じように、勤務の条件をきめ細やかに設定できます。

「セルヴィス」には、弊社が長年培ったアルゴリズムエンジンをさらに進化させた「新遺伝的アルゴリズムエンジン」が搭載されており、この技術により、設定した条件に合致するよりよい勤務表が作成できるようになりました。

編集後記

今年度より、自治体営業が2名体制になり私は北海道を半分に分けた右側を担当しております。今まで道東方面に向かう時には必ず峠越えがありましたが、難関の一つ「日勝峠」に高速道路が開通致しました。早速先日利用致しましたが、トマムインターまで入るのに約40Kmの距離を考えると今まで通り峠を越えても時間的にあまり変わらないのかと思いましたが、高速道路に乗って清水インターまで約15分。また他の高速度道路には無い景色の良さ！感動致しました。多分これから冬になると利用客も多くなる事でしょう。(トマムスキー場もありますし...)高速道路が出来ると、その道を通る地域が段々と寂しくなる傾向がありますが、この道路は今後地域発展の役割に貢献して行く様な気がしました。高速道路・JR・バスなど便利になる事は大変良い事です、その分仕事する時間も移動時間短縮で増える事となるのでしよう。喜んでばかりはいられません..... (N・O)